

墨田区立図書館 ・コミュニティ会館図書館 Newsニュース

罪人の背に雪積もる
重さかな
よしと



図書館電話案内サービス

TEL : 3612-6048

目次

図書館探検隊 冬の人形劇が始まります！ 1ページ

新着案内ダイジェスト（一般書）／今月のおすすめ 2ページ

すみだの歴史 二つの古隅田川(下)／今月の特集コーナー 3ページ

12月の行事予定・図書館カレンダー／図書館案内 4ページ

図書館探検隊！ 冬の人形劇が始まります！

図書館名	内 容	日 時
あずま	人形劇「じゃんけんロード」「こびととくつや」 各回先着 100 人	12月7日(日) ①午前10:30～ ②午後1:30～ ③午後3:00～
寺島	冬の子ども会、人形劇「ぼんたのじどうはんばいき」 パネルシアター、おはなしなど 各回先着 100 人	12月20日(土) ①午前10:30～ ②午後2:00～
立花	冬の子ども会 人形劇「こびととくつや」「あわてん ぼうのサンタさん」、おはなしなど 先着 50 人	12月20日(土) 午後3:00～
緑	人形劇「こびととくつや」「あわてんぼうのサンタさん」 各回先着 100 人	12月24日(水) ①午前11:00～ ②午後2:30～
八広	冬のおたのしみ会、人形劇「こびととくつや」 映画、おはなし 先着 100 人	12月26日(金) 午後2:30～

※行事の詳細は、各館に直接お問い合わせください。(4ページ参照)



墨田区立図書館では、子どもたちに本や物語の世界に親しんでもらうために、毎年夏と冬に図書館員による手作りの人形劇を開催しています。今月も上記の日程で行います。

たくさんの本や物語と出会いに、どうぞ親子で冬の人形劇においでください。

緑図書館【すみだ文化講座】と 資料展 12月のご案内

講演会 「元禄の頃のすみだ」

講師：小島 惟孝 氏

12月21日(日) 午後2時～午後4時 3階学習室

資 料 展：「忠臣蔵資料展」 1階展示コーナー

ミニ文学展：「アララギ歌人」古泉千樫と高田浪吉

3階展示コーナー

両展示とも、12月13日(土)～12月21日(日)

新着案内ダイジェスト(一般書)

書 名	著 者 名	出 版 社	請求記号
配色デザインのルール	オブスキュアインク	ワークス	021.4 オ
サラリーマン「再起動」マニュアル	大前研一	小学館	159.4 オ
河合敦と歩く図説江戸人物伝	河合敦	学研	210.5 カ
「仕組み」整理術	泉正人	ダイヤモンド	336.2 イ
やさしくわかる相対性理論	二間瀬敏史	ナツメ社	421.2 フ
旬を味わう魚の事典	坂本一男	ナツメ社	596.35
男の焚き火事典	太田潤	成美堂出版	658.2 オ
ストレッチング&ウォームアップ	杉浦晋	大泉書店	781.4 ス
ちょいな人々	荻原浩	文藝春秋	F おぎわら
みのたけの春	志水辰夫	集英社	F しみず
雪	高橋治	集英社	F たかはし
ガリレオの苦悩	東野圭吾	文藝春秋	F ひがしの
赤い手袋の奇跡	キングズベリー	集英社	G キングズ

※この新刊案内はダイジェスト(抜粋)版です。すべての新刊案内は、館内OPAC・インターネットの「新着案内」でご覧になれます。

※パスワードを取得されますと、館内OPAC・インターネット経由パソコン・携帯電話専用サイトにてご自分で資料を予約する事ができます。

今月のおすすめ

まだ見ぬホテルへ

稲葉なおと著



日本経済新聞出版社 刊
定価 1,680 円(税込)
《資料コード:71086846》

旅とグルメと建築を
同時に楽しむ本です

憧れのホテルに泊まり、素敵な場所でおいしいものを食べるための本をご紹介します。映画で観たり、本で読んだりして「いつかはこんなホテルやレストランに行ってみたいなあ」と思ったことのある方は多いと思います。『まだ見ぬホテルへ』の著者は、会社を辞めてお金も無いのに本当にそこに行ってしまった人です。当然ホテルの中へ入るにもあの手この手の大冒険の連続。知らない土地で怖い目にあったり、言葉も通じないまま親切にされたり、読んでいて飽きないだけでなく、著者の夢と好奇心に乘せられて、いつの間にか一緒にドキドキしている自分に気づきます。しかもただ面白いだけではなく、建築家としての目で建物を選り、評価しているところが他の本にはない魅力です。

近代名建築で食事でも

稲葉なおと著

白夜書房 刊
定価 2,310 円(税込)
《資料コード:51324911》

『近代名建築で食事でも』は、東京周辺の歴史的な名建築とそこにあるレストランを紹介しています。身近にあつて、値段も手ごろなのに意外に気付かなかったレストランがたくさん紹介されています。

著者の稲葉なおと氏は、東京工業大学建築学科卒の一級建築士。設計事務所勤務を経て、建築プロデューサー、建築・不動産関係のライター、また小説家としても活躍しています。著書に長編旅行記「遠い宮殿 幻のホテルへ」(JTB 紀行文学大賞奨励賞受賞)、「名建築に泊まる」 「巨匠の宿」などがあります。因みに音楽家の稲葉浩志氏(B'z)は、著者の従兄弟で「まだ見ぬホテルへ」の巻末に解説を書いています。(※1) 図書館には、旅の本、グルメの本、建築の本がたくさん揃っていますので、是非これからもご利用ください。(虎)

著者最新刊

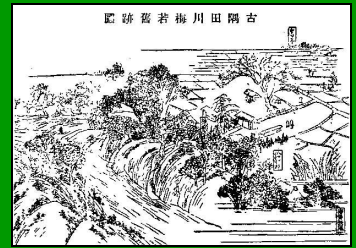
ゼロ・マイル

USEN 刊
定価 2,310 円(税込)
《ISBN: 9784903979038》

※1 二人の関係については、<http://www.momotown.net/designer/inaba.html> にも詳しく書かれています。

すみだの歴史 二つの古隅田川(下)

真津志麻記=文



春日部の梅若塚（新編武蔵風土記稿）

前回で、春日部にも梅若塚という祠があると記載したが、利根川・荒川の変遷と河川をめぐる歴史・伝説をまとめた『葛西用水史通史編』によると、梅若伝説は、木母寺に残された伝説と瓜二つの伝説「梅若塚略記」が新方袋村に残されているという。また、旧国道十六号を横切る古隅田川に架けられた橋を地元では業平橋と称し、在原の業平がこの地に遊んだという伝説を今に伝えており、橋の傍らに業平の碑を建立しているところである。

江戸本所に生まれた津田大浄の紀行文「十方庵遊歴雑記」（江戸叢書巻の参に収録）の初編巻の下第四十七「隅田川木母寺の事実」の項には、「武州埼玉郡新方袋村満蔵寺の古墳をもって正真とすべし」という記述がある。だが、これは、割下水から従弟等と梅若塚に度々遊びに

行っていた、幼い頃の津田大浄の懐かしい記憶と、塚から梅柳を抜き去り、場所を移して瓦葺きの祠を建てて山王権現などとあがめている近頃の様子があまりに違うので、新方袋村の方が、ずっと本物らしいと言ったにすぎないともとれる。また、『隅田川叢誌』には「粕壁宿 春日部辺に古隅田川と云あり・・・向島の梅若はここより移したるもの也という里伝のよし多門寺の話なりき」とある。

とはいえ、武蔵一國を幕命で調査した地誌『新編武蔵風土記稿』巻之二百七の新方袋村の項には、古隅田川梅若跡跡図を載せた上で、「かかる著名のことは、ややもすれば、競いて妄作せる習いなれば、古隅田川堤ありて、昔の奥州道というより符合したる説なるべし」とあっさり否定しているのだ。

いずれにせよ、墨田区、春日部とちらが本物かという詮議より、土地の特質や文化の近似性としてとらえ、古代よりの川と街道を仲介した事物の往來の文化の証としてとらえてみたらいかだろうか。私たちの暮らす河川の上流に思いを馳せ、もし、このことに興味をもたれたら、その調査・研究の成果をぜひとも図書館にお知らせ願いたい。

参考 『葛西用水史通史編』《資料コード：11170250》

『江戸叢書巻の参』《資料コード：11092739》

『隅田川叢誌』《資料コード：112256425》

『新編武蔵風土記稿』《資料コード：11089435》

テーマいろいろ 楽しみ方いろいろ

今月の特集コーナー

館 名	今月の特集コーナー
あずま図書館	一般書：「ゆく年くる年」 児童書：「クリスマスの本」 窓ぎわの児童書：「きょうりゅうのほん」
緑図書館	一般書：「歓喜の歌」 ヤングアダルト：「ざ・笑い」
寺島図書館	一般展示：「東京の七福神」 12月14日（日）～1月14日（水） 児童室1：「クリスマス」 児童室2：「学校」
立花図書館	一般書：「お正月準備の本」 児童書：「寒いからおうちで名作」 えほんのひろば：「クリスマス」
八広図書館	一般書：「春待月の家事暦」 児童書：「クリスマス」
東駒形コミュニティ 会館図書室	一般書：「江戸時代へようこそ」 児童書：「クリスマス」「ふゆ」
梅若橋コミュニティ 会館図書室	一般書 前半：「来年は丑年です！」 「お正月の準備はお済みですか？」 一般書 後半：「もう待ちきれないクリスマス」「年末年始を楽しもう！」 児童書 前半：「たのしいクリスマスがやってくる」 後半：「” モーウ” 2009 年！」
横川コミュニティ 会館図書室	一般特集1：「ファンタジー」 一般特集2：「こころ晴れやかに “おもてなし”」 児童特集：「冬もたのしいことがいっぱい！」「クリスマス」

墨田区立図書館・図書室 12月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
	1 東・梅・横コミュニティ図書室休館	2	3 東「おはなしれっしや」10:30～ 東「おはなしのもり」16:00～	4 緑「小さい子どものためのおはなし会」10:30～	5 横「おはなしのじかん」15:45～	6 立「おはなし会」14:00～ ハ「おはなしとあそびのじかん」10:30～ 梅「おはなし会」15:00～
7 あ「にんぎょうげき」 1回目10:30～ 2回目13:30～ 3回目15:00～	8	9	10 緑「こうさく会」15:00～ ハ「おひざでえほん」11:00～	11	12 東「おはなしのじかん」15:30～ 横「おはなしのじかん」15:45～	13 あ「あそびとおはなし会」11:00～ 立「おはなし会」14:00～ ハ「おはなしとあそびのじかん」10:30～ 梅「おはなし会」15:00～
14	15	16 寺「おひざでえほん」10:30～	17 あ「おはなしのじかんとうさく会」15:00～ 緑「おはなしのへや」15:00～	18 館内整理日 全館休館	19 横「おはなしのじかん」15:45～	20 寺「冬の子ども会」10:30～14:00～ 立「冬の子ども会」15:00～ ハ「おはなしとあそびのじかん」10:30～ 梅「おはなし会」15:00～
21 ★緑「すみだ文化講座」14:00～	22	23 天皇誕生日	24 緑「にんぎょうげき」11:00～14:30～	25 すみだ区民のつどい 毎月25日はすみだ家庭の日	26 ハ「冬のおたのしみ会」14:30～ 東「おはなしのじかん」15:30～ 横「おはなしのじかん」15:45～	27 立「おはなし会」14:00～ ハ「おはなしとあそびのじかん」10:30～ 梅「おはなし会」15:00～
28	29 全館休館	30 全館休館	31 全館休館	☆10日（水曜日）の緑図書館の「こうさく会」は『クリスマスこうさく』です。 ☆17日（水曜日）のあずま図書館の「おはなしのじかんとうさく会」は『ミニかどまつをつくろう！』です。 ★21日（日曜日）の緑図書館の「すみだ文化講座」は一般向けの行事です。 ★行事の詳細は、各館に直接お問い合わせください。		

●あずま図書館 文花1-19-1 電話：3612-6048	●緑図書館 緑2-24-5 電話：3631-4621	●寺島図書館 東向島3-34-4 電話：3611-4610	●立花図書館 立花6-8-1-101 電話：3618-2620
●八広図書館 八広5-10-1-104 電話：3616-0846	●東駒形コミュニティ会館図書室 東駒形4-14-1 電話：3623-1141	●梅若橋コミュニティ会館図書室 堤通2-9-1 電話：3616-1101	●横川コミュニティ会館図書室 横川5-9-1 電話：5608-4500

【開館時間】 火曜日～土曜日・・・9:00～20:00 日曜日・月曜日・祝日・・・9:00～17:00 ★コミュニティ会館図書室は、月曜日の開館時間が 9:00～20:00 です。
【休館日】 館内整理日《毎月第3木曜日（祝日にあたる場合は翌日）》、年末年始 ★コミュニティ会館図書室は、毎月第1月曜日も休館日です。

編集後記：師走になり、言葉どおりあわただしい日々が続いていますが、今年の仕事はなんとか年内に片付けて、新年を気持ちよく迎えたいものです。墨田区立図書館・図書室では、今年から年末は28日(日)まで開館しています。是非ご利用ください。新年は5日(月)（コミュニティ会館図書室は6日(火)）から開館します。来年もどうぞよろしくお願いいたします。（塩）